

人生も政治もサッカーも状況判断と対応する戦術選択、よく考えれば有限個の状況パターンがあり、事前演習での能力獲得で問題克服ができるはずだが、ままさか上層部が負けを... サッカ-(enjoy) & 政治 (struggle) の対極混成議論です。

【1】：サッカー-WC2010 日本チームに見る状況と世情の酷似性。

スポーツを身体能力の競技と言う人が居るが、これは違うと思う。機械体操,球競技,他競技でも体をこう動かすの意識-無意識イメージが脳裏に**事前形成(練習)**無ければできない、器楽演奏者も意識無意識イメージが楽器を操る。特に早い音符を重ねる演奏は事前に練習で埋め込まれた準無意識連動イメージが無ければ指運動は不可能と思われる。

サッカーは味方獲得球初動位置から相手ゴール内に**連続軌道のパス経路**を作る競技、敵はひたすらのパス経路断線攻撃を仕掛けて、経路逆転化を図る。一次元?の囲碁の様な物?。日本サッカー弱点はボール制御個人技ではなく、戦略戦術としての**経路構成判断&実現技術**(球保持者=何処の誰に出す、この位置で球を受けたい)に從來から難題を抱えてた?!

(1)ゲターによればXX真面目日本チームは世界最長距離を走る。走らせるべきは逆の圧倒的早足の球の方であるのだが、これでは疲労蓄積して球制御と状況判断能力の双方を削ぎ、後半で負ける。サッカー協会上層は何を考えてるのですかね。日本企業ではビジネス本質にないXX真面目礼儀作法が必要以上にうるさい。

(2)球を受けてから球出しまでの**タッチ数 1=ベスト, 2, 3=ベター, 4, 5, ...=?**。

時間食いタッチ数が多いとプレスを受ける、パス経路を予測されて受け手も苦しくなる。トップ位置はもうパス受け手が無いからドリブル突破しかないのだが。今回見た最出来のアルゼンチンはまさに2, 3拍子ハイテンポで球回しが進行してた。日本は些か鈍い。最悪がよく言われる球観察者で、味方敵配置とその動きが脳裏にない、ドリブル中に探すは手遅れ。誰から球を受ける、誰に出すを事前に連動イメージできてるのが最善。これはプロならばとうに承知のはずなのだが?!

政治は政策結果評価だけが肝心(戦後実質一党独裁自民は900兆財政赤字で実態は破綻)で、政治家個人がどうのこうの批判は当然にしても、過剰、もしくはでっち上げでの個人注視攻撃はサッカーの**最悪の球観察者**に類似である事だ。今の既成マスコミ(ゴミと言う人も)はまさにこの球観察路線で国民を**真相本質**を隠す、目を逸らさず超愚弄政策をしてる。

(3)**敵複数のプレスをサイドチェンジで切り交す**。危機局面が打開できる。

得意の日本人選手が居たのですが出場機会≒0。協会上層は何を考えてるのですかね。とかく日本は窮地に至ってすらも過去延長の短距離路線継続が好み、オバマ大統領は選挙中チェンジを連発で当選、だが政権後は根幹保守継続で世界変化がまだ出来てない。今の状況保守では世界は未曾有大破滅だけが待つ、世界上層は何を考えてるか? 今の世界大衆も破綻進行を前に打つ手を知らず、うろたえてるだけだ!?

【2】: チーム全員が如何に連動イメージを共通慣用語化してるか？、

敵渦中を突破するパス連続になる連動イメージ、これができれば世界ランク上位です。
問題は先が見えないで無く、先をこうするの企画意図、それが状況認識と戦術選択。

【3】: 地球人は一つ(感情共有)を先行実現するFIFAワールドカップこそが本物国連?!、

聞くところではロックフェラ帝王のお膝元にあるUN国連は週に700会もパーティーを開く官僚天国だそうです。彼らは言う事は立派で、何かと寄付をせびる、本気で戦争と軍事産業廃止をやればとてつもない国連政策財源ができる事の勧告には耳を貸さない。

FIFAといえばたかがサッカー世界組織協会、だがこの開催するWCサッカーだけが圧倒的地球人老若男女の泣き笑いハイブリッド感情の大振幅を喚起して大関心と呼び寄せる唯一実現された**世界統一祭り**である。人々は多様に着飾り、特別化粧でピエロを演じて人々を和ませる。刑務所でも囚人がTV観戦を許されるらしい。

ここには世界政府の雛形がある、世界各地域決戦で世界出場32国が決定、それが8組に判れてリーグ戦、そこから出た勝ち2国が8組がトーナメントで世界一決定、世界政策もこの調子でやれば、出来るのではないのか?!。肝心な事は最初から最後まで皆が行方を**大関心で見守ってる”民主主義の実現”がある事だ。**

【4】: 世界政治ビジネスは所詮奪い合いの競争、だがWCは唯一世界一体化ショー。

サッカーが異常に人々の関心と呼ぶのはその一点獲得の苦難さ&時に出現する超美技、それゆえにのその一点獲得での喜び様は他スポーツではお目にかかれないチーム組織戦。イスラム行事ラマダンでは日中の苦難辛苦修行に加えての夕食解放法時の会食での喜び、サッカーとラマダンは似てる要素がある

現状WCは各国別対抗でナショナリズム擬似戦争と言う見解もあるが、その戦いぶり次第でチーム、選手は世界のジャーナルで対等に評価されてる唯一のインターナショナル・ショービジネス。世界辺地の選手もその舞台での活躍次第一つで一気に世界スターになれるのだ。戦後世界は過去に無い国際化が進展したが、それは商売と地域謀略作戦&戦争での米欧の覇権主義の実現、そこは一つにやり過ぎの醜悪な奪い合いの歴史場だった。争奪競争である経済をほどほどに抑制しない事が負債資産拡大と気候変動の様な破滅的結果を招く、一度金持ち、高地位になると、失うのが怖い、増大しないと怖い恐れと持たない多数他人への不振懷疑が膨らむ他人非寛容の小人性が世界を破滅に追い込んでるのだ。

そうではなくて商売は皆が平等に不平なく食って行ける程度に抑制し、残り時間生活を道楽やお祭りに賭けるのが伝統的本来人生の姿だろう。現代世界は**真偽逆転の悪魔化世界**、経済(格差憎悪助長)でなく道楽(平等-和合助長)で世界制覇が正解なのだ。

*悪魔主義の真意は「人は支配する者と支配される者に別れるの差別思想」。

付録：日本人の世界主導性が期待される末期/転生？世界：

従来常識では欧米人が世界主導というのが一般相場だった、だがここに至って事情は一変してる。一つ根源は物質世界の統一重力素粒子科学大基礎が日本から樹立されてる事実だ、それだけでない哲学基礎である記号論理学の完成も、論理学と前記量子論(素粒子論)を組み合わせると、そこからは何と宗教基礎にある超能力予言の科学機構が解明された。そこで宗教予言を読み解くと**黙示録世界**が見える、過去だけでなく現代人にすら現代世界破滅警告の超予言が各国にあるのです、

他方で陰惨科学、似非科学、唯一ノベル賞に課税される悪名科学、あの新古典派経済学(資本主義～自由競争原理)、この経済学の似非性は2008米国金融と世界経済破綻で明白化、経済は体制如何に関わらず帳簿体系の統合回路網、経済擬似計算の可能性がある。純会計原理から負債総額＝通貨資産総額、負債が減れば資産も相殺で減る、だから資産家はひたすら、負債を国家転化にしようと政治を金-暴力で裏表操作しようとする。日本が欧米(支配層)からつまはじき、弾圧されてる現実の本物の実のなる仕事をしてるからだ。実は国民意識を統一するサッカーも例外でない事を以前にも指摘してきた(デンマーク戦後の若者渋谷お祭り騒ぎと警察の過剰対処、**暴政国家**は国民が集合しての統一意思表示を恐怖)。問題暴政とは戦後一貫した対米従属姿勢を敷く皇室財閥官僚マスコミ独裁謀略体制の事。

目先生活が目前経済ににあるのは事実だが、より遥かに深刻なのは石油ずけの現代世界資本主義が全球的な死に至る麻薬である事だ。北極海氷層融解を即刻止めないと地獄世界を招来するだろう(OPERATION GLOBAL RAMADAN)。

<http://www.777true.net/Global-Temperature-FACT-7.ppt>

<http://www.777true.net/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>

現代世界は一つに統合能力の無い専門家分裂集団の情報占有が危機を招いている。国内でしか通用しない議論は所詮けちな偽者、本物ならば世界で通用しなければならない。別に日本人にこだわる理由は皆無、問題は本物を誰でもよいから緊急に世界に布教せねばならない事だ。そして唯一の真実の下で世界団結だけが救済に通じるだろう。ワールドカップ方式はその民主主義を実現してる一つのモデル、世界的課題に関して観衆衆目下で勝負決着が明白(ビデオでは誤審なし)なこの方式で決着をつける方法はどうか。そこで**気候変動科学者&経済学者に最も簡明にして、かつ本質全部を有する解説全面公開を要求**し、来る2010年末メキシコでの気候変動対処国際間会議をワールドカップ化すべしである。統合能力の無い専門家分裂集団の情報占有が危機を招いてるのだから統合機会こそが重大。